

## ギリシャ概況(2026年6月)

### 【経済】

#### 1) 欧州委員会、ギリシャをマクロ経済不均衡国リストから除外(2026 年 6 月 4 日)

欧州委員会は、2026 年春期の報告でギリシャについて「マクロ経済上の脆弱性が長年にわたり低下してきたため、もはや不均衡な状況にはない」と評価した。この決定により、ギリシャは債務危機の発生から 16 年ぶりに、マクロ経済不均衡に関する監視対象国から除外された。報告書では、世界経済の不確実性にもかかわらず堅調な経済成長率、今後も力強い成長が見込まれること、高水準の基礎的財政収支黒字、公的債務の大幅な減少に加え、税制および行政分野を中心とした広範な改革とデジタル化の着実な進展が評価された。

<https://www.amna.gr/en/article/997894/European-Commission-removes-Greece-from-list-of-countries-with-macroeconomic-imbalances>

#### 2) ギリシャと韓国、エレフシナ造船所への投資で協力合意(2026 年 5 月 29 日)

米国の支援を受けるギリシャ企業 ONEX と韓国の Hanwa Ocean は、アテネで協力覚書を締結した。これは、「プロジェクト・トライデント」と名付けられた枠組みの下、ギリシャ、米国、韓国の戦略的連携を通じて、エレフシナを拠点とする新たな造船・産業・防衛エコシステムを構築することを目的とするものである。協定には、ギリシャの造船能力の強化・拡大、新たな港湾・物流インフラおよび国際的な海軍・防衛計画を支える産業施設の整備を目的とした 13 億 5,000 万ユーロの投資計画が含まれる。また、ギリシャの防衛産業および造船業界の幅広い参画も盛り込まれている。

<https://www.naftemporiki.gr/english/2118153/project-trident-the-us-plan-that-leads-greece-to-the-top-of-global-shipbuilding-power/>

#### 3) ギリシャ、AI・半導体・重要鉱物分野の米国主導「パックス・シリカ」構想に参加(2026 年 6 月 25 日)

ギリシャは人工知能およびエネルギー分野での協力強化と、半導体および重要鉱物のサプライチェーンの安全保障強化を目的とする米国主導の枠組み「パックス・シリカ(Pax Silica)」に正式参加した。既存の参加国には、日本も含まれる。今回の参加は、昨年 11 月にアテネで開催された P-TEC エネルギー・サミットにおいてギリシャと米国が署名した「経済安全保障宣言」を受けたものであり、この宣言がパックス・シリカ構想の基盤となったとされる。ギリシャ政府は、本構想への参加を経済安全保障および国家安全保障に関わる分野で米国との協力を一層深化させるための重要な一歩と位置付けている。

<https://www.naftemporiki.gr/english/2128547/greece-joins-pax-silica-initiative-on-ai-semiconductors-and-critical-minerals/>

## 【政治】

### 4) ウクライナ、海上ドローン事案についてギリシャに謝罪（2026 年 6 月 6 日）

ウクライナは、レフカダ島付近でウクライナの海上ドローンが発見されたことを受け、ギリシャに謝罪した。ウクライナ外務省は、この事案はロシアとの戦争による状況が原因であると説明し、ギリシャの支援に謝意を表すとともに、同様の事案の再発防止に努める考えを示した。

<https://www.ekathimerini.com/politics/foreign-policy/1305905/ukraine-apologizes-to-greece-over-naval-drone/>

### 5) ミツオタキス首相、小規模な内閣改造を実施（2026 年 6 月 8 日）

キリアコス・ミツオタキス首相は、小規模な内閣改造を行い、副大臣および議会関係の役職に新たな人事を発表した。政府は、前倒し総選挙に関する臆測についてはコメントしなかった。

<https://www.ekathimerini.com/politics/1306002/mitsotakis-makes-mini-cabinet-reshuffle-amid-election-speculation/>

### 6) カタールゲート事件でアヴラムプロス議員に欧州逮捕状（2026 年 5 月 22 日）

ベルギー当局は、欧州議会関係者がカタールから同国のイメージアップを働きかけるために金品を受け取っていたとされる贈収賄スキャンダル、カタールゲート事件の捜査の一環として、ギリシャのディミトリス・アヴラムプロス議員に対する欧州逮捕状を発付した。捜査は、同議員と、カタールゲート事件の疑惑の中心にあるイタリアの欧州議員が立ち上げた NGO「Fight Impunity」との協力関係および関連する金銭の支払いについて調査しているものとされる。同議員の関係者は、この協力関係は欧州委員会倫理委員会の承認を受けており、カタールゲート事件が公になる前に終了していたと説明している。

<https://www.ekathimerini.com/politics/1307376/belgian-authorities-issue-arrest-warrant-for-mp-avramopoulos-in-qatargate-probe/>